

# 健康診断で精密検査だといわれました。 大腸検査は“つらい”と聞き、迷っています。



川島病院  
齋藤篤先生  
川島病院副院長、内科医師

## A 大腸ファイバーよりも苦痛が少ない 大腸CT検査をおすすめします。

「大腸検査はつらい」と聞きました。苦痛が少ない検査はありますか？

齋藤先生（以下、齋）

大腸の検査はつらいとい

われる人が多いけれど、今では、「大腸CT」という90秒ぐらいで完了する検査があります。前の日に下剤を飲んだり、検査食を食べるなど、前処置は通常の大腸検査と変わらないのですが、そういった短時間でお腹の負担と苦痛が少ない検査も登場し、当院でも行って

います。

患者さんの負担を少なくするように、検査も変わってきているということです。

齋 ポリープがある場合は大腸ファイバー（内視鏡）で検査をするしかないので、いきなり大腸ファイバーだと抵抗がある人も多いと思うので、「健康診断で要精密検査」という場合なら、比較的ラクな「大腸CT」がお勧めです。CTなので大腸だけではなく、肝臓な

どその周りの臓器も一緒にスキャンできるのもポイントです。  
—ポリープがあった場合、切らなくてははいけませんか？

齋 5mmぐらいまでだと要経過観察ですが、大きくなると先端からがん化することがあります。先端にがんがあっても、根元はがんではないこともあり、お腹を切らなくても大腸ファイバーで治すこともできます。大腸ポリープは自覚症状がないため、健康診断はやはり大切ですね。便潜血が陽性になっても、必ずしも病気があるわけではありませんが、検査してみないとわかりません。みなさんが思っている以上に苦痛が少ない検査があるの、要精密検査になった場合、まずは病院で相談を。

## 回復期リハビリ専門病院



患者さま、利用者様の人権を尊重し、充分なインフォームドコンセプトのもと、心のこもった医療・福祉サービスを提供する姿勢を表しています。地域密着を心がけ、皆様の求める医療・福祉とは何かを常に考え、職員一同理念の共有のもと、全力を尽くして地域の貢献に努めていきたいと思っております。



### 診療時間

	月	火	水	木	金	土
午前 9:00～12:00	○	○	/	○	○	○
午後 16:00～19:00	○	○	/	○	○	/